



― お問い合わせ先



〒420-8512 静岡市葵区呉服町1-1-2 静岡呉服町スクエア 054-275-6602(企画総務グループ)



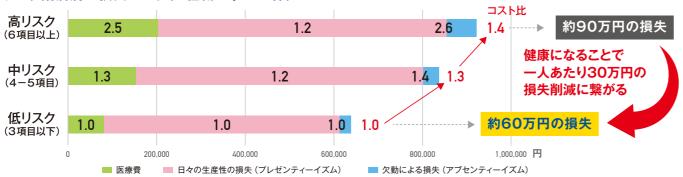
1

働き方改革としての健康経営

従業員が生き生きと働ける職場の環境づくりは、個々人の生産性を最大限に高めるだけでなく、優秀な人材を惹きつけ、その人が仕事の中でやりがいを感じて働き続けてもらうための具体的な手段といえます。

健康リスクと生産性コストの関連については、高リスク者ほどアブセンティーイズム・プレゼンティーイズム損失が大きい

リスク階層別の損失コスト(3組織 3,369件)



健康経営、具体的な取組み内容

メンタルヘルス対策



社内の相談窓口の設置

健診受診体制の整備



定期健診や要精密検査の 受診勧奨

生活習慣の改善



社食や弁当の ヘルシーメニュー導入

禁煙·分煙対策



室内禁煙や禁煙治療の補助

適切な働き方



ノー残業デーの導入 ワークライフバランスの推奨

社員への健康投資ごそ会社成長のカギタ

2

健康経営に期待される4つの効果

医療費の削減



従業員の生活習慣病の 発症や重症化を予防



医療費の軽減

離職率の低下



労働環境の改善働きやすい職場



離職率の低下

従業員の業績向上 企業のブランド価値の向上



従業員の本来の パフォーマンスが発揮

の向上に



従業員の健康に 配慮している企業として アピールすることで、 労働市場で優位

従業員の健康診断の結果を見える化し、リスクの高かった項目に焦点を当てる

血圧高めだった従業員が多かった



- ✓ 社内に血圧計を設置し、毎朝計測する
- ✔ 特定保健指導などを活用する

企業の生活習慣の傾向に着目する

運動不足の従業員が多い



- ✔ 朝礼で体操時間を設ける
- ✔ できるだけエレベーターではなく階段を利用する

企業の勤務形態で実現可能なものを設定する

ワークライフバランスの推奨に 力を入れたい



✔ 週に1日はノー残業デーを設定



健康宣言の内容は、年度ごとにステップアップすることもできますので、 無理なく取り組みやすい目標を設定することも大切です。